

CASBEE® 新築[簡易版]

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-新築(簡易版)2010年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-NCb_2010(v.1.8)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)株スズキ自販京都アリーナ	階数	地上2F
建設地	京都府向日市寺戸町寺田50-2	構造	S造
用途地域	近隣商業地域	平均居住人員	100人
気候区分		年間使用時間	4,500時間/年
建物用途	事務所、物販店、工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2014年10月 0.0	評価の実施日	2014年4月9日
敷地面積	4,955㎡	作成者	松本拓也
建築面積	1,887㎡	確認日	2014年4月10日
延床面積	2,691㎡	確認者	定森淳一



2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

BEE = 1.1 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂温暖化影響チャート

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

2-3 大項目の評価 (レーダーチャート)

2-4 中項目の評価 (バーチャート)

Q のスコア = 2.9

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.3

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.3

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 2.2

LR 環境負荷低減性

LR のスコア = 3.3

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.4

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.2

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.3

3 設計上の配慮事項		
総合 快適な室内環境を確保しており、機能性と省エネ性能も高い。敷地内外への環境汚染の防止にも配慮している。		その他 0
Q1 室内環境 夏期冷房26℃、冬期暖房22℃で設定しており、快適な室内環境を実現させている。仕上げ材料、接着剤はシックハウス対応としF☆☆☆☆としており、室内空気質に配慮。	Q2 サービス性能 物販天井高平均3.2m、事務室天井高2.7mと、広さ感・景観に配慮している。節水型便器の採用や、系統の分離など給排水・衛生設備の信頼性に配慮。	Q3 室外環境 (敷地内)
LR1 エネルギー 太陽光パネルの採用し、自然エネルギーを活用している。LED照明など、高効率設備機器を採用している。	LR2 資源・マテリアル 再生骨材の路盤材利用、長尺塩ビシートの採用など、リサイクル材を活用している。ハロン式消火剤の使用無しでフロン・ハロンの回避に努めている。	LR3 敷地外環境 ガス設備工事は行わず、敷地外の空気環境悪化に配慮。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される